

## Press Release

## JPホールディングス

子育て支援事業の最大手 JP ホールディングス（証券コード 2749）

「こどもの日に合わせ、シングルペアレント（ひとり親）世帯に支援金を支給  
～グループ社員を対象に昨年のクリスマスに続いて2回目の実施、子の対象年齢を拡大～

子育て支援事業最大手 JP ホールディングスグループは、「こどもの日」に合わせ、JP ホールディングスグループで働くシングルペアレント（ひとり親）世帯への支援を目的とした支援金（児童1人につき2万円）の支給を実施します。支援金の支給は昨年のクリスマスに続いて2回目で、前回対象としていた未就学児に加え、小学生・中学生の子どもを育てる家庭も支給対象としています。

◆中学生以下の児童1人につき2万円を支給◆

当社グループは、運営理念の一つに「職員が楽しく働けることでこどもたちを笑顔にします」を掲げ、従業員が働きやすい環境づくりに取り組んでいます。全国で297の保育園・学童クラブ・児童館を運営しているグループ企業の日本保育サービスは、2017年2月に積極的な子育てサポートを行っている企業として厚生労働大臣から「プラチナくるみん」の認定を受けています。



当社グループの従業員は9割近くを女性が占めており、これまでも「子の看護休暇（グループ各社の社員は原則有給）」や「育児に伴う短時間勤務 取得可能期間の延長（従来は、こどもが小学校就学始期までだったものを、小学校3年生の始期までに延長）」など、従業員に対する子育て支援制度の拡充を積極的に推進してまいりました。今回の支援金支給は、新型コロナウィルス感染症の感染拡大に伴って働き方を変えざるを得ず、育児も仕事も一人で抱えているシングルペアレント世帯の社員の困難な状況を少しでも解消したいという思いのもと、実施を決定いたしました。

JP ホールディングスグループは今後も、従業員が楽しく笑顔で仕事に打ち込める環境の整備を推進してまいります。

## ■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援の最大手企業（東証1部上場・証券コード 2749）です。運営施設数はグループ全体で303施設となります（2020年4月1日現在）。傘下に全国で保育園・学童クラブ・児童館を運営する株式会社日本保育サービスと株式会社アメニティライフ、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジェイキッキン、子育て支援施設向け英語・体操・リトミック教室を請け負う株式会社ジェイキャスト、保育関連用品の企画・販売などを行う株式会社ジェイ・プランニング販売、保育や発達支援に関する研修・研究・コンサルティングなどを行う株式会社日本保育総合研究所などがあります。

詳細はこちら（<https://www.jp-holdings.co.jp/>）をご覧ください。

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本部

広報IR部 都志・牛田・筒場

TEL：03-6433-9515 FAX：03-6455-8032

MAIL：jpfd\_pr@jp-holdings.co.jp

<https://www.jp-holdings.co.jp/>